

2020年4月18日

ゲームファンが選んだ 2019 年のベストゲームを表彰
「ファミ通・電撃ゲームアワード 2019」受賞作品発表！
“Game of The Year”は「ポケットモンスター ソード・シールド」。

株式会社 KADOKAWA Game Linkage (本社: 東京都文京区、代表取締役社長: 豊島秀介) は、ゲームファンの投票により 2019 年のベストゲームを選ぶ「ファミ通・電撃ゲームアワード 2019」を開催し、4 月 18 日に発表・授賞式を行いました。

「ファミ通・電撃ゲームアワード 2019」は、ゲームメディア「ファミ通」と「ゲームの電撃」がタッグを組み発足した国内最大級のユーザー投票型ゲームアワードです。2019 年発売・配信・サービス中のゲームを対象に、ユーザーから厚く支持され、かつゲーム業界の発展に多大な貢献をしたと認められる優れたゲームやクリエイターなどを、“ファミ通”と“ゲームの電撃”の各媒体の読者およびゲームファンの投票によって選びます。

投票総数 28,307 票の中から、もっともゲームファンに支持された作品に贈られる大賞“Game of The Year”に輝いたのは、「ポケットモンスター ソード・シールド」(株式会社ポケモン)です。「ポケットモンスター」シリーズ完全新作の本作品は、“ダイマックス”の登場でさらにエキサイティングに進化したポケモンバトルや、広大な土地を冒険する“ワイルドエリア”など、いままでにない体験をユーザーに提供。ライバルやジムリーダーたちとの熱い交流やガラル地方の謎に迫るエピソードといったストーリーも高く評価されました。

また、中国最大級の SNS・Weibo「ファミ通×ゲームの電撃」公式アカウントにて中国のゲームユーザーから投票を募った“Best Game in China”には、日本の戦国時代を舞台としたアクションゲーム「SEKIRO: SHADOWS DIE TWICE」(株式会社フロム・ソフトウェア)が選ばれました。



▲“Game of The Year”トロフィー

今回もっとも多くの賞を獲得したのは、発売前から世界中で大きな注目を集めた「DEATH STRANDING (デス・ストラディング)」(株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント)です。“ベストグラフィック”、“ベストキャラクター”、“ベストアクションアドベンチャー”、“ベストルーキー”の 4 冠を受賞しました。

なお、同作品を手掛けた小島秀夫監督(コジマプロダクション)は、ゲーム業界においてもっとも活躍し、影響を与え、輝いていたクリエイターに贈られる賞“MVC ~Most Valuable Creator~”および“Best Creator in China”を受賞しました。

そのほか各部門の受賞結果は次の通りです。

◆◆ Game of The Year ◆◆

ポケットモンスター ソード・シールド／株式会社ポケモン

◇ MVC～Most Valuable Creator ◇

小島秀夫／株式会社コジマプロダクション

◇ ベストシナリオ ◇

十三機兵防衛圏／株式会社アトラス

◇ ベストグラフィック ◇

DEATH STRANDING(デス・ストランディング)／株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント

◇ ベストミュージック ◇

ペルソナ 5 ザ・ロイヤル／株式会社アトラス

◇ ベストキャラクター ◇

サム・ポーター・ブリッジズ(DEATH STRANDING(デス・ストランディング))
／株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント

◇ ベストオンラインゲーム ◇

ファイナルファンタジーXIV: 漆黒のヴィランズ／株式会社スクウェア・エニックス

◇ ベストアクション ◇

SEKIRO: SHADOWS DIE TWICE／株式会社フロム・ソフトウェア

◇ ベストシューター ◇

Apex Legends／エレクトロニック・アーツ株式会社

◇ ベストアクションアドベンチャー ◇

DEATH STRANDING(デス・ストランディング)／株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント

◇ ベストアドベンチャー ◇

十三機兵防衛圏／株式会社アトラス

◇ ベスト RPG ◇

ポケットモンスター ソード・シールド／株式会社ポケモン

◇ ベストインディー ◇

グノーシア／企画・開発：プチデポット 販売：株式会社メビウス

◇ ベストルーキー ◇

DEATH STRANDING(デス・ストランディング)／株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント

◇ ベストeスポーツゲーム ◇

フォートナイト／Epic Games

◇ ベストストリーマー ◇

加藤純一(うんこちゃん)

◇ ファミ通・電撃特別賞 ◇

ドラゴンクエストウォーク／株式会社スクウェア・エニックス
リングフィット アドベンチャー／任天堂株式会社

◇ Best Game in China ◇

SEKIRO: SHADOWS DIE TWICE／株式会社フロム・ソフトウェア

◇ Best Creator in China ◇

小島秀夫／株式会社コジマプロダクション

※敬称略

「ファミ通・電撃ゲームアワード 2019」開催概要



◇主催・企画・運営：

ファミ通・電撃ゲームアワード 2019 実行委員会

◇目的：

2019 年においてユーザーから厚く支持され、かつゲーム業界の発展に多大な貢献をしたと認められる優れたゲーム・人物・ゲームメーカー等を、ファン投票により選ぶことを目的とする。

◇投票期間：

2020 年 1 月 28 日(火)～2 月 17 日(月) ※投票終了

◇投票対象:

家庭用ゲーム機・スマートフォン・PC などハードの種類は問わず、2019 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日に日本・東アジア地域で発売・配信されたゲーム、または 2019 年の時点でサービス中のゲーム。

◇投票・選考方法:

投票期間中、「週刊ファミ通」2020 年 2 月 20 日号(2 月 6 日発売)の添付ハガキのほか、「ファミ通・電撃ゲームアワード 2019」特設サイトで投票を受付。投票結果をもとに、ファミ通・電撃ゲームアワード 2019 実行委員会が選定。なお、“Best Game in China”、“Best Creator in China”については、Weibo 公式アカウント「ファミ通×ゲームの電撃」(<https://www.weibo.com/famitsu dengeki>)にて投票を受付。

◆KADOKAWA Game Linkage について



株式会社 KADOKAWA Game Linkage(代表取締役社長:豊島 秀介)は、株式会社 KADOKAWA の 100% 子会社です。

『ファミ通』『ゲームの電撃』ブランドをはじめとする情報誌の出版、Web サービス運営、動画配信といったゲームメディア事業を展開しています。そのほかイベント企画や e スポーツマネジメント、ゲームマーケティングなど、ゲームにまつわるあらゆる分野で新しい価値の創出に挑戦。ゲームとユーザーの熱量を高め、ゲームの面白さや楽しさをさらに広げてまいります。

公式サイト URL: <https://kadokawagamelinkage.jp>

◆「ファミ通」について



あらゆるゲーム情報を取り扱う、国内最大級のゲーム情報総合メディア。1986 年より刊行しているゲーム総合誌「週刊ファミ通」(毎週木曜日発売)をはじめ、ゲーム・エンタメ情報サイト“ファミ通.com”、スマホゲーム情報サイト“ファミ通 App”、e スポーツ情報サイト“ファミ通 App VS”といった Web サイトを展開。そのほか、子ども向けゲーム情報誌「てれびげーむマガジン」、「ファミ通チャンネル」や「ファミ通 App YouTube チャンネル」などの動画配信チャンネル、攻略本やビジュアルファンブックなど、ファミ通グループではさまざまなメディアやコンテンツを展開しています。

「週刊ファミ通」公式サイト: <https://www.enterbrain.co.jp/weeklyfamitsu/>

「ファミ通.com」公式サイト: <https://www.famitsu.com/>

「ファミ通 App」公式サイト: <https://app.famitsu.com/>

「ファミ通 App VS」公式サイト: <https://appvs.famitsu.com/>

◆「ゲームの電撃」について



電撃が贈るゲームメディアブランド。ゲームを中心にさまざまなエンタメ情報を毎日配信する WEB サイト「電撃オンライン」、ゲーム攻略本や設定資料集などの書籍を発売する「電撃の攻略本」、映像配信と WEB で情報を発信する「電撃 PlayStation」、ゲーマーに贈るニンテンドー専門誌「電撃 Nintendo」(偶数月 21 日発売)など、多岐にわたる媒体で展開しています。

「電撃オンライン」公式サイト: <https://dengekionline.com/>

「電撃の攻略本」公式サイト: <http://kouryaku.dengeki.com/>

「電撃 Nintendo」公式サイト: <https://dengekionline.com/nintendo/>